令和4年度幼小特支「子どもに寄り添う図画工作科の授業」講座 実施要項 ~表現に学ぶ子どもの多様性~

- 1 ね ら い 一人一人の子どもに寄り添い、資質・能力を伸ばす造形や図画工作科の授業づくりについて学ぶ。
- 2 指標との対応 ステージ2 中堅期 (7年~15年) 観点:学習指導
- 3 受 講 対 象 教諭(幼・小・義・特支)、美術科担当教諭(中・義・特支)、芸術科美術、芸術科 工芸担当教諭(特支)
- 4 定 員 50名
- 5 日 時 令和4年8月25日(木) 13:00~17:00
- 6 会 場 京都府総合教育センター
- 7 日 程



時間	講義題等		講	師
13:00~14:40	講義	表現に学ぶ子どもの多様性	岡山大学大学院 教授 大橋 功	
14:40~17:00	講義 演 習	これからの授業づくり		

- 8 そ の 他
 - (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「健康チェックシート」を京都府総合教育センターホームページ(ITEC)から事前にダウンロード・記入の上、持参してください。また、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。
 - (2) 携行品
 - ①筆記具
 - ②鉛筆(HB~3Bをいずれか1本、シャーペン不可)
 - ③クレヨン (オイルパステル可)
 - ④新聞紙1部
- 9 担 当 部 地域教育支援部(0773-43-2934)